

**2023/５/３**

**参加者の**

**感　想**

**（１面からの続き）**

**▼目に見え音が聞こえる活動を**

　最後に実行委員会から小田川義和前全労連議長が「世論調査結果でも43兆円の大軍拡に50％が反対し、軍拡増税には68％が反対している。『改憲発議ＮＯ』『大軍拡・大増税ＮＯ』の署名

第**217**号（２面）**2023年5月9日**

**発行:調布九条の会「憲法ひろば」**

**E-Mail：chofu9jou@yahoo.co.jp　WEBサイトhttp://www.geocities.jp/chofu9jou/index.html**

**あらたな戦前にさせない**

**守ろう平和といのちとくらし**

**２０２３憲法大集会**

帽子をかぶった男性たち

自動的に生成された説明

**◆左の写真◆**

**集会後のデモ行進で、**

**調布の仲間は「台場**

**コース」に参加した。**

**▼楽しいイベントでした**

　私のような浅い理解しか持たない者でも　権力の側から改憲を望むなんてあり得ないとずっと思っていました。　メディアでは　なかなか取り上げない様々な問題に触れ、また少し大人になれたかなぁ。チラシまきに出たきり迷子になりましたが、泣かずに一人で無事帰宅。参加された皆さま　本当にお疲れさまでした。結構楽しいイベントでした。

　　（根本淳子・小島町）

**▼「新しい戦前」ということば**

　「『新しい戦前』というタモリ氏の発言は、年末の27日だったか、年賀状を書きながら偶然〈徹子の部屋〉で耳にしました。今年になっていろいろなところで目にします。タモリ氏が初めて口にした人のように。しかし、この『新しい戦前』ということばは前から使われていたのではないか。本年２月22日、コロナ禍が少し収まったので学外者への公開を再開する、という情報を得て、一橋大学の図書館と学園史資料室を訪ねました。そこで学生が編集発行している「一橋（いっきょう）新聞」（１９８１年３月20日付）を見ていたら、同校で行なわれたジャーナリスト筑紫哲也氏の講演内容と質疑応答が出ていました。その見出しが「いま新たな“戦前”―日本の現在を照射するー」。質疑応答の中で、筑紫氏が答えている次の一節が共感と共に印象に残っています。『私たちの世代は、戦争中はきわめて純心な軍国少年でした。日本は神の国であって絶対に負けることはない、と教えられて、その通りに思っていました。それがガラッと変わって、大人たちは民主主義と言い始めた。（中略）そのあとでまた逆コースという時代がありまして、また変わり始めた。そういうものを私は見て育ってきました。私が疑う力を身につけたのは、そういう体験のおかげではないかと思います。』

　 （岩本努・仙川町）

**▼力を合わせたい**

　昨今の風潮として恐ろしく感じることは、国（岸田政権）が詭弁を弄し、一部の勢力とメディアがともに迎合し（報道の自由は、日本は世界で67位、Ｇ７では最下位）「戦争出来る道」を着々と強く進めていることです。この現状をなんとしてでも食い止め、「平和への道」に転回させねばと思いました。そのためにも一人でも多くの人(とりわけ次代を担う若い世代）の日常生活と正しい憲法(とくに九条）との関わりあいを訴えていくことが必要と痛感しました。皆で力を合わせ、この危機を切り開いていきましょう!!

　　　（大和滋・国領町）

**▼有明集会の盛況を偲んで**

　午前中ＫＩＴデモ（北区の十条基地陸海空３自衛隊の兵站中枢前でアピールし王子駅までのミニデモ）に参加しました。十条基地正門前では、例年、立ち止まってコールをしてきましたが、今回は、警察官が「立ち止まらないでください」としつこくて、牛歩しながらのコールでした。午前中だけでへばり、午後の有明への「デモのはしご」を断念。＝有明の参加者１名マイナス。今までデモに参加したことのなかった姪63才が、友人に誘われて、初めて有明に行ったそうです。憲法を大事にする人がこんなにたくさんいるのだと感銘を受けたようです。＝有明の参加者１名プラス。

　　（むらき数子・若葉町）

**▼調布のみなさんに連帯をこめて**

　「憲法ひろば」の例会に時々参加し、調布のみなさんの活発なご活躍をいつも頼もしく思っています。「憲法大集会」はたいへんな盛り上がりでしたね。当「東経大ＯＢ･ＯＧ九条の会」のメンバーの参加も、確認できただけでも15名を越え、集会後の懇親会も少人数ながら有意義な話し合いができました。大軍拡、大増税を目論む岸田政権に対し、戦争に反対し、平和憲法九条を守り、世界に広めようとの思いが高まりました。私たちは６月13日（火）17時から日比谷図書文化館・日比谷コンベンションホールで「大学同窓生九条の会 連絡会」の結成集会＆記念講演会を開催します。内田樹神戸女子学院大名誉教授に記念講演をいただきます。

　　（井澤　泰・武蔵野市）

で街頭に立ち、目に見え、音が聞こえる取り組みを強化しよう」と行動を訴えた。

　集会後、参加者は、豊洲、台場の２コースに分かれてデモ行進した。

　報道によると、憲法記念日の集会は、大阪、名古屋、京都、福岡、札幌、仙台などでも取り組まれた。

**（丸山 重威･記）**

**第１９０回（６月）例会　参加費300円**

**一緒に学びましょう！戦争をさせないＡＳＥＡＮの仕組み**

**相違でなく総意を求めて平和を築く**

**お話：鈴木勝比古さん　ジャーナリスト**

**日時:２０２３年６月１０日(土)10:00～**

**場所:たづくり８階「映像シアター」**

**◆｢たづくりまつり2023｣ 6/9(金)～11(日)参加企画**

**｢憲法ひろば｣展示**

**「戦争の足音が聞こえる｣　於：2階ギャラリー**

**第１９１回（７月）例会　参加費300円**

**マイナンバー制度は私たちの社会をどう変えようとしているのか**

**お話：宮崎 俊郎さん**

**共通番号いらないネット**

**日時:２０２３年７月２９日(土)13:30～**

**場所:たづくり1001学習室**

**第１９２回（８月）例会 内容は調整中**

**日時:２０２３年８月２０日(日)13:30～**

**場所:たづくり601＆602学習室**

**調布｢憲法ひろば｣例会のご案内**